

2023年主要国首脳会議の広島開催に伴う諸対策について

1 要旨・目的

2023年主要国首脳会議の安全かつ円滑な開催

2 現状・背景

令和4年5月23日、岸田内閣総理大臣が、来年（2023年）開催される主要国首脳会議の開催地を広島とする旨発表

3 概要

(1) 対象者

—

(2) 事業内容（実施内容）

- ア テロ等重大事案の未然防止
- イ 国内外要人の安全確保
- ウ サミット関連行事の円滑な進行の確保
- エ 県民生活に配慮した警備・交通対策
- オ 一般治安の確保

(3) スケジュール

- ア 現在からサミット開催前まで
官民一体となった諸対策の推進、警備計画の策定、全国警察部隊の受入準備等
- イ サミット開催期
最大警備体制を確立し、警戒警備、交通規制等を実施
- ウ サミット開催後
残務整理、警備記録誌の編集等の業務負担に応じ、段階的に体制を縮小

(4) 予算（国庫・単県）

未定

(5) 今後の対応

- ア 警察本部長を長とする「広島県警察2023年G7サミット警備対策委員会」を設置（令和4年7月1日）
- イ 警察本部に警備部サミット対策課を設置（令和4年7月1日）
- ウ 警備部サミット対策課の体制強化（令和4年9月1日）